

Biz. Portal **いよぎん**
ビジネスポータル

事業者さま向けデジタルサービスの
総合プラットフォーム

サービスの詳細
お申し込み方法
はこちら

Better Money, Better Business.
伊予銀行
(2023年5月22日現在)

長期間使用しているエレベーターは
リニューアルしたほうがよいの？

エレベーターには寿命が
あります。早めの対応が◎!
ご予算・ご要望に応じた
プランをご提案します!

創業42年 エレベーターの保守・改修工事
愛媛メンテナンス株式会社

削りぶし・煮干し・だしの素・
めんつゆ・チルド商品

マルトモ

マルトモ株式会社 **マルトモ**
【本社】〒799-3192愛媛県伊予市米湊1696番地

50th
おかげさまで
創刊50周年

阿ることなく・恐れることなく
愛媛経済レポート
1973年創刊

2023年(令和5年)7月10日号 第2354号

開墾隊

AIでスマート農業を支援

＝農業の担い手やリーダー育成につなげる、移住促進も＝



自社で農業も行っている

の起る
の課

もしていき
の農業機
また集落
での展開
のシステム
(同)と意
い。移住
農のミス
「デジタル

農では、担い手不足で地域外から人材を受け入れた際、水利権や栽培方法、地域のルールなどによるミスマッチが課題

農では、担い手不足で地域外から人材を受け入れた際、水利権や栽培方法、地域のルールなどによるミスマッチが課題

農では、担い手不足で地域外から人材を受け入れた際、水利権や栽培方法、地域のルールなどによるミスマッチが課題

「デジタルを使い、新規就農のミスマッチを解消したい。移住促進にもつながれば」と意気込む。同地区でのシステムをモデルに四国内での展開を目指す。

また集落営農に対し、最新の農業機械導入のアドバイスもしている。

開墾隊ではITを活用したスマート農業の導入支援と担い手の育成を目指す。森本社長は「耕作放棄地増加や高齢化などが深刻化し、農業は厳しい環境下で行われている」とし、ITで地域産業に貢献しようと新会社設立を決めた。

川根地区の農事組合法人川根集落営農組合と共同で事業を進める。集落営農とは集落を単位とし、農業生産の一部または全部を共同で取り組む組織のこと。一般的に集落営農では、担い手不足で地域外から人材を受け入れた際、水利権や栽培方法、地域のルールなどによるミスマッチが課題

プロトタイプは作成済みで、今後本格的にシステムの開発を進める。また同地区内に体験圃場とハウスを確保しており、就農希望者を迎える体制も整えている。

「デジタルを使い、新規就農のミスマッチを解消したい。移住促進にもつながれば」と意気込む。同地区でのシステムをモデルに四国内での展開を目指す。

また集落営農に対し、最新の農業機械導入のアドバイスもしている。

家づくり何でも相談会実施中

Amami Home
株式会社アマミホーム一級建築士事務所

開墾隊

丹原町川根地区で検証

＝農業の担い手やリーダー育成につなげる、移住促進も＝

同社はウェブ・システム開発などを手掛ける(株)アイムビック(同所、同社長)のグループ会社として今年6月に設立。昨年には持ち株会社のNagayaホールディングス(株)が設立され、事業会社の一つとなった。

開墾隊ではITを活用したスマート農業の導入支援と担い手の育成を目指す。森本社長は「耕作放棄地増加や高齢化などが深刻化し、農業は厳しい環境下で行われている」とし、ITで地域産業に貢献しようと新会社設立を決めた。

川根地区の農事組合法人川根集落営農組合と共同で事業を進める。集落営農とは集落を単位とし、農業生産の一部または全部を共同で取り組む組織のこと。一般的に集落営農では、担い手不足で地域外から人材を受け入れた際、水利権や栽培方法、地域のルールなどによるミスマッチが課題

「デジタルを使い、新規就農のミスマッチを解消したい。移住促進にもつながれば」と意気込む。同地区でのシステムをモデルに四国内での展開を目指す。

また集落営農に対し、最新の農業機械導入のアドバイスもしている。



川根地区では米を中心に栽培している

(株)開墾隊(松山市三番町、森本健一郎社長)は、ITを活用し、スマート農業の導入支援事業を始める。西条市丹原町の農事組合法人川根集落営農組合と共同で実施。水利権や栽培方法、地域のしきたりなどをデータベース化し、対話型AIサービスを提供する。新規就農者のミスマッチを解消し、担い手育成のサポートに努めたい考え。